明治大学黒耀石研究センターCOLS構成員による競争的研究費採択状況 【2026年度】

科研費

代表/分担	科研No.	種別	COLSメンバー氏名 （研究者番号）	代表／分担（代表者） **ボルト体：COLS構成員**	年度	2026年度配分額 （全体経費）	課題名 （キーワード）
代表	25K04392	基礎研究（C）	島田和高 Shimada Kazutaka （70398907）	**代表者：島田和高（明治大学COLS）** ／分担者：隅田祥光（長崎大学）・吉田明弘（鹿児島大学）	2026–2029	2026年度:2,210千円（直接経費 1,700千円、間接経費:510千円）	多久安山岩原産地における先史原産地行動と異種広域分布石材原産地の比較研究 （考古学/原産地分析/安山岩/旧石器時代/縄文時代）
代表	25H00485	基盤研究（A）	佐々木由香（代）* Sasaki Yuka （70642057） 能城修一（分） Noshiro Shuichi （30343792）	**代表者：佐々木由香（金沢大学・明治大学COLS）** ／分担者：**能城修一（明治大学COLS）**・工藤雄一郎（学習院女子大学）・伊藤美香（昭和女子大学）・小畑弘己（熊本大学）・片岡太郎（弘前大学）	2025–2029	2026年度:9,230千円（直接経費 7,100千円、間接経費: 2,130千円）	新たな「見える化」技術による縄文時代の植物資源利用研究の解明 （植物考古学/縄文時代/植物資源利用/圧痕法/X線CT解析法）
代表	25K00546	基盤研究（B）	能城修一（代） Noshiro Shuichi （30343792） 佐々木由香（分）* Sasaki Yuka （70642057）	**代表者：能城修一（明治大学COLS）** ／分担者：工藤雄一郎（学習院女子大学）・小林和貴（東北大学）・**佐々木由香（金沢大学・明治大学COLS）**	2025–2028	2026年度: 4,550千円（直接経費: 3,500千円、間接経費: 1,050千円）	4.2ka寒冷化イベントが日本列島の植生と縄文時代の人々の生活環境に与えた影響の解明 （環境変遷/寒冷化/縄文時代/生活環境/日本列島）
代表	25K04426	基盤研究（C）	諏訪間 順（代） Suwama Jyun （60641199） 堤 隆（分） Tsutsumi Takashi （70593953）	**代表者：諏訪間順 （明治大学COLS）**／分担者：**堤隆（明治大学COLS）**	2025–2028	2026年度: 2,080千円（直接経費: 1,600千円、間接経費: 480千円）	高精度編年による旧石器時代史の構築～相模野台地をモデルケースとして～ （相模野台地の旧石器編年/高精度年代測定/黒曜石産地分析/旧石器時代史の構築）
代表	25K04566	基盤研究（C）	中村由克（代） Nakamura Yoshikatsu （10737745） 須藤隆司（分） Suto Takashi （10641201）	**代表者：中村由克（明治大学COLS）** ／分担者：**須藤隆司（明治大学COLS）**	2025–2028	2026年度: 780千円（直接経費: 600千円、間接経費: 180千円）	先史時代における石器石材の非破壊原産地推定法の開発に関する研究 （石器石材/原産地推定/黒曜石/珪質頁岩/サヌカイト・安山岩）
代表	25K04402	基盤研究（C）	大竹憲昭（代） Otake Noriaki （10974511） 堤 隆（分） Tsutsumi Takashi （70593953）	**代表者：大竹憲昭（明治大学COLS）** ／分担者：**堤隆（明治大学COLS）**	2025–2028	2026度: 1,690千円（直接経費: 1,300千円、間接経費: 390千円）	後期旧石器時代の成立とその出現前夜にかかわるフィールドアーケオロジー （後期旧石器時代成立/後期旧石器時代前夜/石刃・非石刃/石材獲得）
代表	25H01918	学術変革領域研究（A）	佐々木由香* Sasaki Yuka （70642057）	**代表者：佐々木由香（金沢大学・明治大学COLS）** ／分担者：なし	2025–2026	2026年度:3,250千円（直接経費: 2,500千円、間接経費: 750千円）	植物資源利用から見た4.2kaイベントに対する日本列島の縄文人の適応 （植物資源利用/4.2kaイベント/縄文時代/日本列島/植物遺体）
代表	25K23032	研究活動スタート支援	鶴来航介 Tsurugi Kosuke （91021286）	**代表者：鶴来航介（明治大学COLS）** ／分担者：なし	2025–2026	2026年度:520千円（直接経費: 400千円、間接経費: 120千円）	弥生時代鉄器化の技術論的研究 （弥生時代/鉄器化/地域性/加工原理/加工痕）
代表	24K04340	基盤研究（C）	石川日出志 Ishikaw Hideshi （40159702）	**代表者：石川日出志（明治大学COLS）** ／分担者：なし	2024–2027	2026年度: 1,300千円（直接経費: 1,000千円、間接経費: 300千円）	土器型式の動態から見た弥生時代中期日本列島社会の変革 （弥生時代/土器型式/地域性/広域連携/社会変革）
代表	24K04399	基盤研究（C）	遠藤英子 Endo Eiko （60766947）	**代表者：遠藤英子（明治大学COLS）** ／分担者：庄田慎矢（奈良文化財研究所）	2024–2026	2026年度: 1,1700千円（直接経費: 900千円、間接経費: 270千円）	紀元前3－1千年紀のユーラシア農耕拡散に関する植物考古学的研究 （農耕拡散/ユーラシア/中央アジア/キビ/アワ/コムギ/オオムギ/レプリカ法/ユーラシア農耕拡散/穀物/青銅器時代/鉄器時代）
代表	22K13247	若手研究	佐々木夏来 Sasaki Natsuki （40823381）	**代表者：佐々木夏来（明治大学COLS）** ／分担者：なし	2022–2026	2026年度:390千円（直接経費: 300千円、間接経費: 90千円）	山岳湿地の涵養特性と気候応答性に関する研究 （地すべり性湿地/地すべり規模/侵食/乾燥化/第四紀火山/土壌水分率分布/ガリー侵食/大規模地すべり/山岳湿地/涵養水/蒸発散量/火山地形/積雪量/地下水/気候変動）
分担	26K00109	基盤研究（B）	能城修一 Noshiro Shuichi （30343792）	代表者：岩佐光春（公財）三井文庫・三井記念美術館/分担者：小澤正人（成城大学）・**能城修一（明治大学COLS）**・安部久（国際農林水産業研究センター）・西木政統（東京国立博物館）	2026–2029	2026年度: 5,330千円（直接経費: 4,100千円、間接経費: 1,230千円）	東アジア及び東南アジアにおける木彫像の樹種と用材観に関する調査研究 （木彫像/クスノキ/ビャクダン/フタバガキ科/オケオ遺跡）
分担	26K00252	基盤研究（B）	佐々木夏来 Sasaki Natsuki （40823381）	代表者：荒又美陽（明治大学）/分担者：中川秀一（明治大学）・飯崎曜子（明治大学）・山本大策（明治大学）・**佐々木夏来（明治大学COLS）**・石山徳子（明治大学）・中澤高志（明治大学）	2026–2028	2026年度: 7,800千円（直接経費: 6,000千円、間接経費: 1,800千円）	排外主義に抗する地誌学の可能性--認識論の問い直しと国際ネットワークの構築 （地誌学/排外主義/国際ネットワーク/認識論）

代表/分担	科研No.	種別	COLSメンバー氏名 （研究者番号）	代表／分担（代表者） **ボルト体：COLS構成員**	年度	2026年度配分額 （全体経費）	課題名 （キーワード）
分担	25H00387	基礎研究 （S）	栗島義明 Kurisima Yoshiaki (60445864) 佐々木由香* Sasaki Yuka (70642057)	代表者：米田穣（東京大学）／分担者：梅崎昌裕（東京大学）・**栗島義明（明治大学COLS）**・樋泉岳二（明治大学）・太田博樹（東京大学）・植月学（帝京大学）・中沢道彦（明治大学）・**佐々木由香（金沢大学・明治大学COLS）**・宮内慶介（明治大学）・吉岡卓真（明治大学）	2025–2029	2026年度: 3,120千円 (直接経費: 2,400千円、間接経費: 720千円)	人類史の新たな食料生産パラダイムによる「縄文農耕」の再評価 （食糧生産／狩猟採集民／資源利用／共進化）
分担	25K21863	挑戦的研究（萌芽）	佐々木由香* Sasaki Yuka (70642057)	代表：西内　巧(金沢大学)／分担：**佐々木由香（明治大学COLS）**	2025–2027	2026年度: 3,120千円 (直接経費: 2,400千円、間接経費: 720千円)	土器の損傷を最小限に抑えて動植物利用を復元する低侵襲プロテオミクスの開発 （パレオプロテオミクス/土器付着物／種子タンパク質/植物遺体t）
分担	25K00530	基盤研究 （B）	平井義敏 Hirai Yoshitoshi (60921707)	代表：上峯篤史(南山大学)／分担：菊池大樹（金沢大学）・**平井義敏（明治大学COLS）**	2025–2029	2026年度: 3,380千円 (直接経費: 2,600千円、間接経費: 780千円)	資源環境と人類活動の相互関係史からアジアにおける新石器化の多様性を理解する （遺跡年代/石材環境史/石材獲得・消費戦略/植生環境史/土壌形成史）
分担	24K00137	基盤研究 （B）	佐々木由香* Sasaki Yuka (70642057)	代表者：阿部昭典（千葉大学）/分担者：國木田大（北海道大学）・中村耕作（国立歴史民俗博物館）・**佐々木由香（金沢大学・明治大学COLS）**・建石徹（東京文化財研究所）・菅頭明日香（青山学院大学）	2024–2027	2026年度: 2,860千円 (直接経費: 2,200千円、間接経費:660千円)	縄文時代の狩猟採集社会における人口動態推計と変動要因の研究 （人口動態/広域土器編年/食性分析/土器圧痕分析/土器態度分析）
分担	24K04343	基盤研究 （C）	佐々木由香* Sasaki Yuka (70642057)	代表者：谷豊信（東京国立博物館）/分担者：市元塁（東京国立博物館）・宮田将寛（東京国立博物館）・犬塚将英(と今日文化財研究所)・**佐々木由香（金沢大学・明治大学COLS）**	2024–2026	2026年度: 1,950千円 (直接経費: 1,500千円、間接経費:450千円)	高精細X線CTスキャナー活用を中心とする古代中国の封泥に関する発展的研究 （封泥/高精度X線CTスキャナ/成分分析/植物の品種同定）
分担	24K04338	基盤研究 （C）	栗島義明 Kurisima Yoshiaki (60445864)	代表者：平野修（帝京大学）/分担者：望月秀和(帝京大学)・大隈清陽（山梨大学）・**栗島義明（明治大学COLS）**	2024–2026	2026年度: 2,080千円 (直接経費: 1,600千円、間接経費:480千円)	日本古代の内陸に立地する牧における塩分補給のための塩泉利用の追求 （内陸/古代牧/中世牧/牛馬/塩分補給/塩泉/製塩土器）
分担	23H00010	基盤研究 （A）	佐々木由香* Sasaki Yuka (70642057)	代表者：菊地芳朗（福島大学）／分担：藤澤敦（東北大学）・高瀬克範北海道大学）・太田圭（東京大学）・鈴木琢也（北海道博物館）・福永伸哉（大阪大学）・村上由美子（京都大学）・**佐々木由香（金沢大学・明治大学COLS）**・臼杵勲（札幌学院大学）	2023–2027	2026年度: 8,970千円 (直接経費: 6,900千円、間接経費: 2,070千円)	北からの視点・考古科学分析・広域比較に基づく日本古墳築造の総合的研究 （日本列島北部 /古墳文化 / 農耕展開 / 考古化学分析/ 広域比較 ）
分担	23H04842	学術変革領域研究 （A）	山崎真治* Yamasaki Shinji (40977998)	代表者：木村亮介（琉球大学）／分担竹中正巳（鹿児島女子短期大学）・松波雅俊（琉球大学）・**山崎真治（琉球大学・明治大学COLS）**	2023–2027	2026年度: 19,760千円 (直接経費: 15,200千円、間接経費: 690千円)	琉球列島における先史人類おおよび文化の形成 （琉球列島/先史/ゲノム/生物考古学/考古学/データベース）
分担	23K25388	基盤研究 （B）	能城修一 Noshiro Shuichi (30343792)	代表者：根岸洋（東京大学）／分担：福田正宏（東京大学）・**能城修一（明治大学COLS）**・夏木大吾（東京大学）	2023–2026	2026年度: 2.990千円 (直接経費: 2,300千円、間接経費: 690千円)	縄文時代前半期における火山災害・古環境変動への地域適応史の解明 （土器出現期 /十和田火山 / 神子柴・長者久保石器群 / 古環境変動 / 地域的適応 ）
分担	22K18494	挑戦的研究（萌芽）	能城修一 Noshiro Shuichi (30343792)	代表：佐藤由似（奈良文化財研究所）／分担：糟谷 嘉美（明治大学研究・知財戦略機構）・**能城修一（明治大学COLS）**・村上夏希（奈良文化財研究所）	2022–2026	2026年度の配分予算はなし（直接経費: 4,800千円、間接経費: (1,440千円）	出土カンボジア漆分析に関する学際的研究 （カンボジア漆/王都/漆化学/植生史学/考古学）

*佐々木由香は金沢大学の採択、山崎真治は琉球大学の採択